

## 資料⑤：平成 27 年度後半の運行計画(案)

平成 27 年 11 月

南 城 市

## 1.1 平成 27 年度実証運行の見直し

通学において、本市からの公共交通が少ない向陽高校を対象にアンケート調査を実施した所、デマンド交通の学校までの乗り入れについて要望が上がったこと、又、現在利用する学生が市域から約 500 メートル徒歩で移動し乗降していることから、向陽高校限定で市域を越えた運行ルートでの利用実態を把握し、本格運行へ繋げて行きたいと考えている。よって、下記のとおり運行エリアについて変更を行いたい。

表-1.平成 27 年度後半の「おでかけなんじい」の運行計画

項目	内容	備考
利用対象	南城市民及び南城市を訪れる観光客で、一人で乗り降りできる方。 南城市民は登録が必要	
運行エリア	【新】 沖縄県南城市全域（久高島を除く） 及び沖縄県立向陽高等学校（八重瀬町字港川 150 番地） 【旧】 沖縄県南城市全域（久高島除く）	
運行形態	ドア to ドア方式の区域運行	
運賃	一人一律、1 回 300 円	未就学児は無料
実験期間	平成 27 年 4 月 1 日～ 平成 28 年 3 月 31 日まで	年 末 年 始 (12/31 ～ 1/3 は運休)
運行曜日	平日・休日の毎日	
運行時間	8～21 時	8 時台～20 時台（1 時 間 間隔便の計 13 便）
予約方法	電話による予約制（各便 30 分前までの事前予約）	8 時の便は前日までに 予約
予約時間	8～21 時	
導入車両	10 人乗り 3 台	南城市がリースで契約。

## 1.2 平成 27 年度後半の運営体制

運営体制は、平成 26 年度、平成 27 年度前半同様に、「オペレート」と「運行」の 2 つの体制で実施する。また、オペレートは「南城市シルバー人材センター」、運行は「(株)鏡原第一交通」が行う。

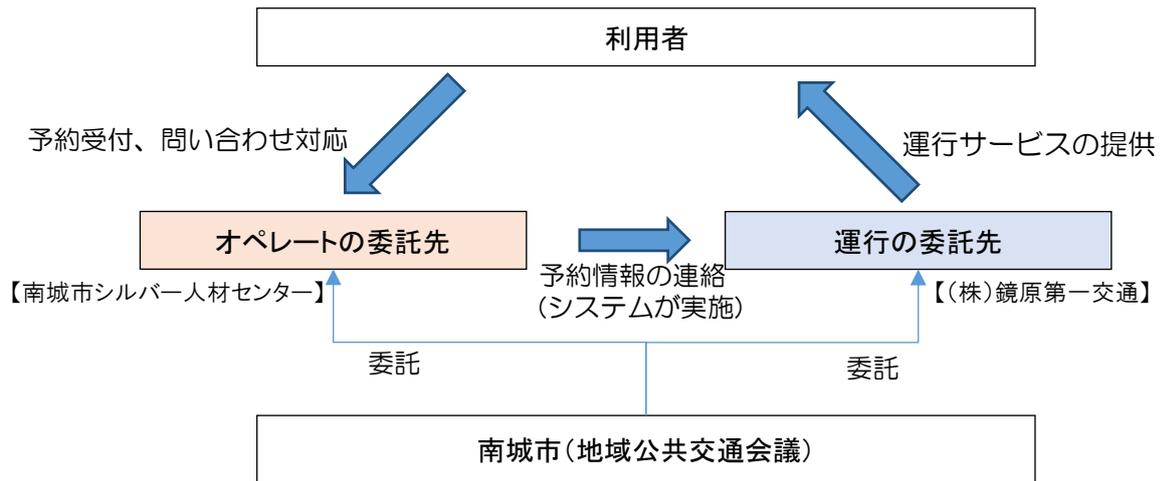


図-1.デマンド交通の運営体制の概略